

きらく庵便り

2008年3月 アットホーム・デイサービス喜楽庵一同 No.10

普段と一変して

2月に入り寒い日が一段と多くなりました。2月9日には高槻でも積雪が見られ、きらく庵の庭先も、ご覧の通り！！あれよ、あれよと言う間に5センチほど積もっていました。

この日は通常より早く利用者さまを送らせて頂きましたが、送迎に向けて午後からスタッフは雪かきに追われていました。途中、様子を見にこられたご家族様が手伝ってくださったり、利用者さまも縁側からスタッフに声援を送って下さいました。なかには「あなたの雪かきではアカン」と思わず外に出てこられた利用者さまもおられ、驚きの1日でした。

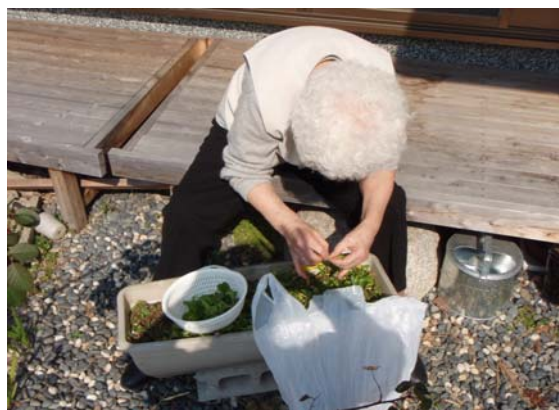
ちなみに、この日お風呂では利用者さまが湯船に使っておられるときに、ちょっとの間目の前の大きな窓を開け、雪見風呂を楽しんでまいりました。



春が待ち遠しいです

月末が近づいてくると穏やかな天気の日もあり、その合間を見て先日春の準備に取り掛かりました。冬の間さみしかった庭先をかわいらしいお花が色を添えるように。

小さな花苗を見て利用者様は「まあ かわいい♪」と目を丸くしておられ、丁寧に大事に苗を扱っておられました。日ごろは膝が痛いと言われている利用者さまも「私、こういうのは得意なの」と土の上に膝をつき生き生きと作業されています。



〈初挑戦！！〉

昨年11月に庭先の石や草木を移動したりして、野菜作りのための畝をこしらえました。出来上がった頃にはその時期に適した野菜がなく、やっとの思いでこの2月を向かえたのです。

2月になるとじゃがいもの種いもを植えることができるそうです。利用者さまと相談し、今回はキラク畑にメークインを植えることにしました。小さな小さな畝のため、キロ売りの種いもはとても量が多く、花屋さんに事情を説明し、特別に2つ売っていただいたんです。そのことを利用者さんに伝えると「よかったね」と苦労を(?) 労って頂きました。

畑作りをされていた利用者さまにお願いすると、手際よく種いもを切り灰をまぶして・・・あっという間に植え付けを済まされていました。畝を使っての野菜作りは初めてですが、きっと数ヵ月後にはたくさんの実りがあることと思います。また、経過報告させていただきます。



〈明かいをつけましょぼんぼりに・・・〉

今回の壁面飾りは“ひなまつり”でとても春らしい作品に仕上がりました。

手先の器用な利用者さまが和紙のような紙で桃の花も作られています。もうひとつの“おひなさま”には顔が描かれていますが、表情ひとつで雰囲気が変わるので、利用者さまは描くに2週間かかったほどです。



〈いかがでしょうか？〉

日ごろ、スタッフのほかにボランティアの方に来ていただいて、囲碁やハーモニカ演奏などの余暇活動をしています。ご家族様やお知り合いの方で、デイに来て利用者さまと一緒に楽しんで頂ける方をご紹介頂けませんか？

喜楽庵の見学・体験利用できます。

お問い合わせは、072-646-9400まで。

